



1月17日

### 第40回問寒別地区 新春青少年少女カルタ大会

新春青少年少女カルタ大会が、問寒別町民会館を会場に地区の小中学生3チーム9名が参加し開催されました。熱のこもった試合が続き、接戦となりました。

優勝おめでとうございます！  
優勝「駿チーム」(大岩駿さん、遠藤芽衣さん、卯子澤圭斗さん)



1月11日

### 第37回幌延町 子ども会新春かるた大会



幌延町子ども会育成連絡協議会主催の幌延町子ども会新春かるた大会が、幌延町役場3階和室で開催されました。大会には、町内の子ども会から8チーム24名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

優勝おめでとうございます！  
A級の部 優勝「つくし・ひかりチーム」(古草凌雅さん、良本音々さん、金田陵希さん)  
B級の部 優勝「双葉・すずらん・北風チーム」(村元柊華さん、小室ひかりさん、大西泰豊さん)

## 地域住民と同僚職員の協力でさらに進化！ ～問寒別駐在所のパトカー雪像～

問寒別地区の冬の風物詩となりつつある天塩警察署問寒別駐在所・大西巡査部長が制作するパトカーの雪像が1月10日の110番の日に合わせてお披露目されました。

今年なんと2台の実寸大パトカー雪像の登場です！  
1台目は、ある程度の年齢層の方には懐かしく感じる車の形をしたスカイラインパトカー雪像で、昭和59年に問寒別派出所に初めて導入された車両を参考として制作されました。(表紙写真)  
2台目は、現在駐在所で活躍しているミニパトカー雪像で、一見すると昨年と同様のデザインに思えますが、今年は後部座席が座れるようになっており、さらに進化を遂げております。(右写真)



【後部座席に座れる進化型ミニパトカー雪像】

12月初旬は例年になく雪不足でしたが、昨年のミニパトカー雪像をたいへんご苦労のうちに制作したご夫婦の姿を見ていた地域住民有志が、型枠を設置し、ショベルカーで町内から雪をかき集め、小型除雪機で雪を吹き込み、雪像の原型を整える作業を自発的にお手伝い。

ところが、5割程度できあがった1月5日に大西さんが足首を骨折し入院するという緊急事態が発生。今年は無理かと諦めかけた矢先、天塩署員有志延べ5名程度が同僚の危機に立ち上がり、地域住民からも支援の声が上がり地域が協働して残りの作業を継続しました。

お披露目前日の9日朝の時点では8割程度の出来栄でしたが、何とか完成させたいと大西さんが一時退院して指揮を執り、スプレーで色塗りするなどの仕上げ作業を急ピッチで進めました。

問寒別地区では元旦から雪が降り続いており、スプレーでの色塗り作業は、塗ると雪が積もるを繰り返して困難を極めました。午後10時頃に遂にパトカー雪像2台が完成し、無事、110番の日の午前10時にお披露目することができました。お披露目当日は、たくさんの地域住民や報道関係者で賑わいました。地域の名物、誇らしい気持ちになりました。